

二〇一〇年四月一日(日) 創立一三周年記念礼拝第一、二  
『感謝と希望をもって前進しよう』

出エジプト記二二章一〜八節、二二〜二七節

説教者：徳井清純師

(新共同訳) 出エジプト記二二章一〜八節

12:1 エジプトの国で、主はモーセとアロンに言われた。

2 「この月をあなたたちの正月とし、年の初めの月としなさい。3 イスラエルの共同体全体に次のように告げなさい。

『今月の十日、人はそれぞれ父の家ごとに、すなわち家族ごとに小羊を一匹用意しなければならぬ。4 もし、家族が少人数で小羊一匹を食べきれない場合には、隣の家族と共に、人数に見合うものを用意し、めいめいの食べる量に見合う小羊を選ばねばならない。5 その小羊は、傷のない一歳の雄でなければならぬ。用意するのは羊でも山羊でもよい。6 それは、この月の十四日まで取り分けておき、イスラエルの共同体の会衆が皆で夕暮れにそれを屠(ほぶ)り、7 その血を取って、小羊を食べる家の入り口の二本の柱と鴨居(かもい)に塗る。8 そしてその夜、肉を火で焼いて食べる。また、酵母を入れないパンを苦菜(にがな)を添えて食べる。』

(新共同訳) 出エジプト記二二章二二〜二七節

12:21 モーセは、イスラエルの長老をすべて呼び寄せ、彼らに命じた。

「さあ、家族ごとに羊を取り、過越の犠牲を屠りなさい。

22 そして、一束(ひとたば)のヒソブを取り、鉢の中の血に浸(ひた)し、鴨居と入り口の二本の柱に鉢の中の血を塗りなさい。翌朝までだれも家の入り口から出てはならない。23 主がエジプト人を撃つために巡るとき、鴨居と二本の柱に塗られた血を御覧になって、その入り口を過ぎ越される。滅ぼす者が家に入って、あなたたちを撃つことがないためである。24 あなたたちはこのことを、あなたと子孫のための定めとして、永遠に守らねばならない。

25 また、主が約束されたとおりあなたたちに与えられる土地に入ったとき、この儀式を守らねばならない。26 また、あなたたちの子供が、『この儀式にはどういう意味があるのですか』と尋ねるときは、27 こう答えなさい。『これが主の過越の犠牲である。主がエジプト人を撃たれたとき、エジプトにいたイスラエルの人々の家を過ぎ越し、我々の家を救われたのである』と。『民はひれ伏して礼拝した。』

(メッセージ・ポイント)

**今日は ) です。**

A・一三年前に、新しく ) した日です。

B・主の前に ) とし、子どもたちに伝える日です。

参照) 詩編103:1 【ダビデの詩】わたしの魂よ、主をたたえよ。わたしの内にあるものはこそって、聖なる御名をたたえよ。

わわたしの魂よ、主をたたえよ。主の御計らいを何ひとつ忘れてはならない。

主はお前の罪をことごとく赦し、病をすべて癒し、命を墓から贖い出してください。慈しみと憐れみの冠を授け、長らえる限り良いものに満ち足らせ、鷲のような若さを新たにしてください。

C・主の ) を覚え、礼拝する日です。

**神のご計画にある ) を確認**

**しましょう。**

D・神はヘブル民族を選び、モーセを立てて、 ) から解放し、イスラエル国家を形成しました。

E・神はあなたを ) 、いざや先生を立て、京都中央チヤペルを形成されました。

F・京都中央チャペルに対する神の御（ ）があります。

参照）エレミヤ書29:11 わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。

参照）ヨハネ伝1:12 あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ。あなたがたが出かけて行って実を結び、その実が残るようにと、また、わたしの名によって父に願うものは何でも与えられるようにと、わたしがあなたがたを任命したのである。

## 神からの栄冠を受ける（ ）を 持って前進し続けましょう。

G・神の御心の中心は（ ） 宣教です。

H・進んで福音宣教をすれば主から（ ）を得ます。

参照）コリント6:10 もっとも、わたしが福音を告げ知らせても、それはわたしの誇りにはなりません。そうせずにはいられないことだからです。福音を告げ知らせないなら、わたしは不幸なのです。11 自分からそうしているなら、報酬を得るでしょう。しかし、強いられてするなら、それは、ゆだねられている務めなのです。

参照）ヨハネ伝6:37 神は罪人の言うことはお聞きにならないと、わたしたちは承知しています。しかし、神をあがめ、その御心を行う人の言うことは、お聞きになります。

Ⅰ．神からの（ ）を受ける希望があります。

参照) コリント6:12の 競技をする人は皆、すべてに節制します。彼らは朽ちる冠を得るためにそうするのですが、わたしたちは、朽ちない冠を得るために節制するのです。29のだから、わたしとしては、やみくもに走ったりしないし、空を打つような拳闘もしません。29むしろ、自分の体を打ちたたいて服従させます。それは、他の人々に宣教しておきながら、自分の方が失格者になってしまわないためです。

参照) ヘブライ書10:10 永遠の契約の血による羊の大牧者、わたしたちの主イエスを、死者の中から引き上げられた平和の神が、29御心に適うことをイエス・キリストによつてわたしたちにしてくださり、御心を行うために、すべての良いものをあなたがたに備えてくださるように。栄光が世々限りなくキリストにありますように、アーメン。

E 選  
び  
A 出  
発  
F 計  
画  
B 記  
念  
G 福  
音  
C 御  
業  
H 報  
酬  
I 栄  
冠  
D 奴  
隷